第21回 全国高等学校合気道演武大会

全国36校に加え高校生350名も参加

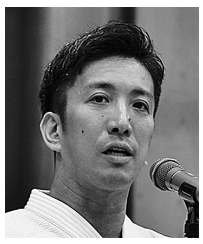


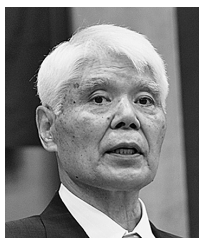
若さ溢れる高校生の演武

第21回全国高等学校合気道演武大会は、8月2日、東京武道館大道場で開催された。大会には、全国高等学校合気道連盟加盟の36校に加え、都道府県連盟所属の18道場より約350名の高校生が参加した。

開会式では、臼井明大会副実行委員長の開会の辞に続き、櫻井常晴大会会長が挨拶。「昨年の20回大会は大きな節目でしたが、今年は新たなスタートとなる大会です。参加校も増え、都道府県合気道連盟所属道場の高校生も多く参加しています。合気道は心を合わせ、心身を鍛え合う武道です。皆さんの日頃の稽古の成果を存分に発揮し、高校生らしい元気の良い演武を期待します」と述べた。


植芝本部道場長による模範演武


植芝本部道場長


櫻井大会会長

続いて、植芝充央本部道場長が祝辞を述べ、「全国から集まった300名を超す高校生が、一同に会して演武を行うことは非常に素晴らしいことです。仲間の演武をしっかりと見て、自分の稽古に役立ててください」と述べられた。

第一部では、高校生による演武が赤白2つの演武場に分かれて行われた。高校連盟演武の後、都道府県連盟所属の道場に通う高校生たちが演武を披露し、最後に植芝充央本部道場長による模範演武が行われた。演武の終わりには、名古屋経済大学高蔵高等学校の代表生徒が謝辞を述べ、植芝道場長に花束が贈呈された。

第二部では、鈴木俊雄本部道場指導部師範による約1時間の講習会が開かれた。基本動作と基本技を中心に指導が行われ、異なる学校や道場の人と組み、相手の動きに合わせることや、相手の動きの良いところを感じることの重要性を強調された。

閉会式では、吉田洋孝大会実行委員長が「たくさんの部活動がある中、皆さんが合気道部に入ることを決め、毎日稽古に励んでいただいていることをありがたく思います。この大会は皆さんの手で作り上げたものです。畳を敷くところから片付けまで、全てを皆さんが行いました。自信を持って今後も頑張ってください」と総評を述べ、閉会の辞で大会は幕を閉じた。

参加者からは「今日のために積み重ねてきた稽古の成果をすべて出し切れたと思います」「良い演武を披露できるよう努力してきました。これからも後輩たちに良いものを残せるよう頑張りたい」「とても緊張しましたが、やっていくうちに体が覚えていて動いてくれたので安心しました。高校生のうちにこういう大会を経験できて良かったです」などの感想が聞かれ、大会は大きな盛り上がりを見せた。

関東学連 新入生講習会


植芝道主の指導を熱心に聞く

関東学生合気道連盟令和6年度合気道新入生講習会は、7月14日、合気道本部道場で行われた。

久々の開催となった今年は、29大学から193名が集まり、昨年度比で凡そ50人増の大盛況となった。今回は、植芝守央道主、植芝充央本部道場長を中心とした本部の諸先生方のご指導の下、新入生、2年生、3年生以上に分かれ、稽古を行った。

新入生は3階に集まり、まず、座り方や立ち方などの礼法、次いで、半身の構えかたや、転換、入身、後ろ受身など、合気道における基本の動作や受身を教わった。その後は、相半身四方投げ、相半身入身投げ、正面打ち一教など、先に教わった基本動作を踏まえたうえで、合気道における基本の技を学んだ。

まだ合気道を始めて数か月という新入生も多くいたため、今回、合気道の基本を丁寧に教えていただけたことは、今後の稽古における道標となったように思われる。実りの多い講習会であった。（関東学生合気道連盟　委員長　渡邉啓詞）


場内は活気に満ち溢れた

合気道学校 前期 修了式


植芝道主を中心に

合気道学校令和6年度前期修了式は、上級課程が8月20日、中級課程が8月24日、初級課程が8月26日に行われ、合気道学校長・植芝守央道主をはじめ、各課程の担当師範が列席した。

植芝学校長は「半年間学んだことをこれからもしっかりと継続し、合気道を通して心身の鍛錬、和合の精神を社会生活に活かすことのできるよう頑張ってください」と激励の挨拶を述べた。

各課程の修了者は、上級16名、中級13名、初級7名。修了者には植芝道主より終了証を手渡された。また、各課程の昇級、昇段審査の合格者には免状が授与された。

入身転換

強い日差しで熱中症を心配する中、東京武道館に入ると冷房が良く効いていた。第21回全国高等学校合気道演武大会が例年通り開催された。

開会式の後、直ぐに演武が始まった。最初の内は各校とも出場者が2人のみの演武が続いた。途中から出場者数が次第に増えて、後半は各校とも大人数の演武で大いに盛り上がった。心憎い演出かと思ったが、コロナ禍の時の人数制限が無くなって、コロナ禍以前の大会での進行のやり方に戻っていたのである。

各校の演武のあと各都道府県連盟加盟の道場で稽古を続ける高校生達の招待演武があった。高校に合気道部が無くても街の道場で稽古している高校生にとって有意義な一日をすごせたのではなかろうか。この取り組みは長い目で見て全国高等学校合気道連盟にとっても加盟校を増やす一助になるかもしれない。

更に、植芝本部道場長の模範演武を間近で見られる貴重な一時があって、休憩となった。

休憩後に鈴木師範の指導で講習会が行われた。丁寧な指導が行われ、高校生たちにとって得がたい講習会になったことと思う。特に、師範が上半身を柔らかくすることとか、脇を締めることなど合気道に欠かせない基本的なことを強調しておられたのが印象に残った。

翌週、甲子園大会の開会式をテレビ観戦して、智弁和歌山高校の辻選手の甲子園誕生100年に因んでの選手宣誓に感動した。宣誓の中で「この聖地で思う存分プレーできる事に感謝を忘れず」というひたむきな言葉には胸が熱くなった。

東京武道館での演武大会は合気道に精進する高校生にとって甲子園と同じかも知れないと思った。

（可児　晋）

毎月10日発行
発行所
東京都新宿区若松町17番18号（郵便番号162 0056）
公益財団法人　合気会
（合気道本部道場）
編集人　可児　晋
電　話03（3203）9236（代表）
ＦＡＸ03（3204）8145
購　読　料
１ヵ年　2,800円
郵便振替
00150－0－49527番
ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

道歌

あるとあれ
太刀習って
何かせん
唯一筋に
思ひ斬るべし

「令和の日本型学校体育構築支援事業講習会」

令和６年度「令和の日本型学校体育構築支援事業講習会」（主催＝スポーツ庁、公益財団法人合気会）が８月21日、日本武道館の小道場で開催された。

講習会には中学校の授業・部活動の外部指導者、部活動の指導者教員、また今後合気道授業・部活動に携わる予定の指導者、15名が参加した。

開講式では（公財）合気会理事長・植芝守央道主の主催者挨拶の後、講師の紹介が行われ、講習会に移った。

まず園部豊帝京平成大学准教授による「自己決定を促す指導のポイント」の講義が行われた。

未知の動作、技能の習得について生徒に興味・関心を持たせ、答えを導き出させる方法をテーマにして、参加者によるグループワーク、ディスカッション等が行われた。

実技①「外部指導者による学校授業での指導法」では、梅津翔本部道場指導部師範が、道場で稽古する人と学校の授業で教わる生徒の意識や理解度の違いを踏まえたうえで、安全面を十二分に考慮し、技の動きを分解し、一つ一つの手順を段階的に指導する方法について講習を行った。

実技②「学校授業における興味を引き出す指導法」では中村仁美本部道場指導部指導員が、対象を前の授業で角落しの手順を教わった中学２年生に設定し、角落しで相手のバランスを崩すポイントを生徒たちに考えさせ、気づきを与えていく授業が展開された。

模擬授業②「生徒が主体的に学ぶ外部指導者の活用」は佐藤貴東京都立農産高等学校教諭と外部指導者役の藤田指導員が行った。対象を１年間・20日の授業を経験した高校２年生に設定し、片手取り四方投げの稽古の中で技が上手くかからない時、また条件が両手取りに変わった時にどのようにするのか等、指導者が巡回しヒントを与えながら、生徒同士で改善・解決策を見出させる内容の授業が行われた。

授業において指導者が技術を一方的に教えるのではなく、合気道に対する生徒の関心・興味を引き出し、経験したことのない動作や技術の習得に主体的に取り組ませることに主眼が置かれた講習に対して、参加者からは「回を追うごとに内容が充実してわかりやすくなっている」という感想があった。


挨拶する植芝道主


模擬授業の様子

猛暑の中！暑中稽古

恒例の本部道場暑中稽古は７月22日から７月31日までの10日間にわたって行われた。

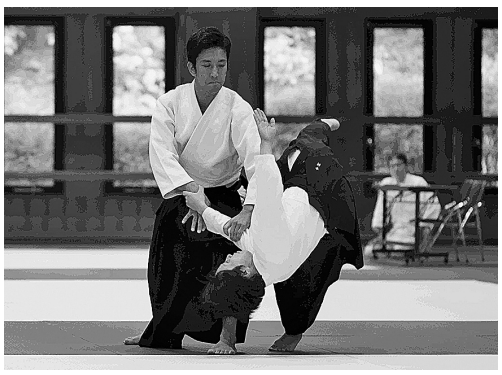
猛暑の中、植芝守央道主をはじめ、本部道場指導部師範、指導員の指導の下、連日稽古が各クラスで行われた。

今年の暑中稽古には１０２名の会員が皆勤し、皆勤者には皆勤証と植芝守央道主の直筆の手ぬぐいが贈られた。



第20回神奈川県大会

令和６年７月27日に第20回神奈川県合気道大会が植芝充央本部道場長を招いて神奈川県立武道館にて開催された。神奈川県合気道連盟傘下の43団体２７０名が参加した。来賓として神奈川県合気道連盟特別相談役の坂井学衆議院議員、同早稲田ゆき衆議院議員代理・秘書が大会に出席した。


植芝本部道場長の演武

開会にあたり、神奈川県合気道連盟の今崎正敏理事長は「20回の節目に植芝充央本部道場長にお越しいただいて開催できますことを大変幸せに思っております。参加者の皆様におかれましては、日ごろの稽古の成果を存分に発揮し、道場間の親睦を深めていっていただきたいと思います」と挨拶を行った。

続いて植芝本部道場長が祝辞を述べ、さらに松田良昭神奈川県合気道連盟会長から挨拶があり、最後に坂井学議員から祝辞が贈られた。

その後演武に移った。本演武会は第一部と第二部に分けられ、およそ2時間半にわたって行われた。第一部では団体演武と指導者演武が行われ、第二部では団体演武の後、高校生演武として横浜市立みなと総合高等学校合気道部、大学生演武として関東学院大学合気道部と神奈川大学合気道部の学生が演武を行い、その後に指導者演武が続いた。参加者は緊張しながらも日々の稽古の成果を披露し、演武後の表情はやりきったという達成感であふれていた。最後は植芝本部道場長の総合演武で締めくくられ、第20回神奈川県合気道大会は盛会のうちに閉幕した。

演武会終了後、場所を移して祝賀会が行われ70名が参加した。主催者を代表して今崎理事長から挨拶が行われ、続いて武田義信神奈川県合気道連盟名誉会長の挨拶、植芝本部道場長の祝辞があった。植芝本部道場長は「この度は第20回神奈川県大会が無事に執り行われましたこと心よりお慶び申し上げます。都道府県連盟の役割は、横のつながりを強くして、個々の道場だけでなく幅広いかたちで稽古してもらうこと。それから連盟には行政との関わりをもつことも求められてくると思います。これからも一丸となって活動していっていただけたらと思います」と言葉を贈られた。

祝賀会は終始賑やかに進行し、途中各道場の代表者から挨拶があり、お互いに情報交換がなされる有意義な会となった。（本部道場指導部指導員　有馬隼人）

入江道場15周年記念会

合気道入江道場十五周年記念の会が７月27日28日に、公益財団法人合気会本部師範多田宏師範をお招きして、京都武道センター旧武徳殿にて開催されました。初日となる27日には多田師範による特別講習会が開催され、３６０名の参加者が集いました。


多田師範の指導

講習会では、多田師範による合気道開祖植芝盛平先生のお言葉の紹介や、呼吸法や気の流れを主眼とした稽古の重要性をご指導いただきました。

２日目の28日には合気道入江道場の道場長入江康仁師範よる講習会と記念演武会が開催され、それぞれ１６０名・１２０名の参加者が集いました。

演武会では、奈良合気会窪田育弘師範、大阪武育会木村二郎師範、桜台合気道クラブ今﨑正敏師範、合気道近江金子均師範、大阪合気塾須磨弘師範、東京大学合気道気錬会雑賀貴剛師範ら各先生方による招待演武の他、交友団体13団体による賛助演武、入江道場長演武、入江美香子副道場長演武、入江道場道場生による演武が披露され、充実した演武会となりました。

真夏の暑い京都での開催となりましたが、旧武徳殿の凛とした建物に見合った緊張感のある記念の会となり、参加者の皆様も充実した２日間になったことと思います。

三松禅寺で特別講習会

合氣道三松禅寺（奈良県奈良市）は、ロート奈良第二武道場（奈良市）にて、６月22、23の両日間にわたり、栗林孝典本部道場指導部師範をお迎えして特別講習会を行なった。

２日間でのべ約４００名が参集し、梅雨入り直後の蒸し暑い中、熱のこもった稽古が繰り広げられた。

22日は両手取りの技を中心に、取り、受けをどのように動くのかを考える、非常に感覚を研ぎ澄まされた稽古だった。

23日は後ろ両手取りの技を中心に、足の動きを考える稽古が展開された。前日に引き続き、自身の動く感覚を確認することから始まった。

最後の後ろ両手取り小手返しの掛かり稽古では、稽古も終盤の暑さの中、皆、受けの技量にあわせた小手返しの投げの強さを調整しながら、取りと受けのまさに共演を展開できる稽古となった。（合氣道三松禅寺　七海壽）


栗林師範の入身投げ

十勝が講習会

十勝合気会講習会は、７月６・７日、札内スポーツセンター道場にて、伊藤眞本部道場指導部師範をお招きして開催されました。東京や釧路、千歳からの参加を含めて約30名の講習会となりました。

初日は小学生を対象にした講習からスタートしました。４月から合気道を始めた低学年の子供たちを中心に、受け身などを重点的に指導していただきました。

一般の稽古では、相手と対峙したときの意識の持ち方、間合いと基本的な体捌き、そして自分の体幹をどう使うかなどについて順を追って丁寧なご指導をいただきました。（十勝合気会合気道代表　佐藤　圭）

氣守道場講習会

令和６年央名会氣守道場講習会は、７月14日、櫻井寛幸本部道場指導部師範をお招きし、愛知県春日市総合体育館で開催、総勢１００名が参加した。

櫻井師範は基本として転換と呼吸法の大切さを示された。その基本を守り、守って自然とそれが破れる。そして離れる。そうやって段階を踏むことで、本当に大切な基本が身につく。それを示された。（氣守道場　鈴木篤）

野中日文（谷神会都城合気道錬成会前会長）８月29日逝去。享年88

植芝盛平翁顕彰事業

「植芝盛平翁の故郷を訪ねて」（主催田辺市植芝盛平翁顕彰会）

●植芝守央合気道主特別講習会
日　時　10月19日（土）16：00～17：30
会　場　田辺市立武道館（和歌山県田辺市扇ヶ浜2－10）
対　象　高校生以上の合気会会員
参加費　２、０００円（１名様あたり）

●合気道少年の部講習会
日　時　10月19日（土）14：45～15：45
会　場　田辺市立武道館（和歌山県田辺市扇ヶ浜2－10）
対　象　小・中学生の合気会会員
参加費　無料

●道主を囲んでの交流会
日　時　10月19日（土）19：00～21：00
会　場　銀ちろ本店（和歌山県田辺市湊12－39）
会　費　７、０００円（１名様あたり）

●植芝盛平翁を偲ぶ会（普提寺である高山寺での法要）
日　時　10月20日（日）８：30～９：30
会　場　高山寺（和歌山県田辺市稲成町392番地）

〈お問い合わせ〉植芝盛平翁顕彰会
電話：０７３９－２５－２５３１

ブルガリア・ソフィア講習会

私（栗林）は6月13日から18日まで、ブルガリア合気道連盟（プラマン・ヨウロコフ会長）主催講習会の為、首都ソフィアを訪問しました。

講習は例年通りソフィア市内のブルガリア合気道連盟拠点である道場で、14日夜から16日午前まで計4回の稽古が行われた。

首都ソフィアをはじめ国内各地のブルガリア合気道連盟傘下道場や友好団体のナショナル・アイキドー・ユニオン、至



栗林師範の説明を聞く

優館道場、更に近隣のトルコ、ギリシャ、ルーマニア、チェコ、スロヴァキア、ポーランド、さらにイタリア、ノルウェー、スペインからの参加者150名程が集まりました。

参加者の中には少年部の会員や高校生、大学生も多く見られました。（本部道場指導部師範　栗林孝典）

BAFでサマースクール

私（金澤）は8月4日から9日まで、英国・チェスターのチェスター大学を会場に行われた英国合気道連盟（BAF）サマースクールで稽古指導を行った。



BAFの指導者とともに

参加者はイングランドの他、スコットランド、ウェールズ、カナダ、ギリシャ、オーストリアなどから138名が登録、チェスター大学内にある宿泊施設に宿泊し、合宿生活を行った。

稽古は大学内の2つのスポーツ施設にマットをひき2つの道場を作り、1時間のクラスが1日10クラス行われた。

稽古指導は、BAFのドン・モーガン七段、イアン・マクラーレンス七段、ケン・マースデン七段、ピーター・ギラード六段、デービット・イエーツ六段、ブライアン・スミス六段、スティーブ・パー六段と私が担当した。

期間中昇級審査と昇段審査が行われ、2級までの審査はBAF審査委員会が、1級と段審査は私とBAF審査委員会で行った。昇段審査では初段6名、弐段4名、参段1名、四段1名が昇段した。

参加者は1週間のサマースクールという合気道の稽古に集中できる環境の中で、数多くのクラスに参加し稽古できる喜びをかみしめながら、普段の生活とは異なった貴重な時間を過ごしていた。（本部道場指導部師範　金澤威）

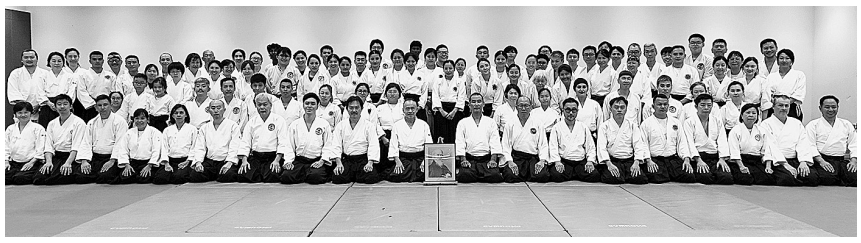
シンガポール　講習会に50名

私（伊藤）は、6月26日から7月1日まで、誠合気道（代表バーニー・ホー氏）の招聘を受け、シンガポールで講習会指導を行った。

木曜日の夕刻、誠道場主催の講習会が柔道連盟道場で行われ、50名ほどが参加した。道場にエアコンは無いが、人の背丈ほどもある大きな扇風機が2台設置されている。もちろん快適とは言えないが、それでも参加者は最後まで集中して稽古をしていた。

翌日はグルカ道場での稽古、昨年から女性クラスが始まり、今年は男女合同の稽古で、70名が参加した。グルカ道場としては初の試みであるが、多くのネパール人女性が1年間稽古を継続し、今後の活動充実が期待される。

土日はパナソニックのホールを借りてのオープンセミナーで、シンガポール国内団体、またマレーシアから



伊藤師範を中心に会員達



指導する鈴木師範

オーストラリア　冬期講習会

私（鈴木）は7月9日から13日にかけて、合気会オーストラリアのウィンターセミナーに4年ぶりに参加した。セミナーはシドニーのセントイグナスカレッジで行われ、25道場100名が集まった。

オーストラリアで指導に当たられていた故菅野誠一師範の高弟の方々は、以前と変わらず菅野師範からの教えを大切に指導されており、菅野師範のお話も色々と聞くことが出来た。それと同時に若いメンバーの事をとても大切にしており、次代を担う若いエネルギーも強く感じる事が出来た。

来年は菅野師範がオーストラリアでの指導を始めた時から60年の節目を迎える。オーストラリアの合気道が今後も良い形で続いていくことを感じた。（本部道場指導部師範　鈴木俊雄）

フランスのニース　昭友館夏合宿

私（伊藤）は、8月9日から17日まで、フランス・ニースに派遣され、昭友館合気会の夏合宿にて稽古指導を行った。

宿泊と食事が組み込まれた総合スポーツ研修施設であるクレップスは、青いコートダジュールの海岸を見下ろす高台に位置する恒例の合宿所である。イノシシやシカ等の野生動物も、夜間は構内を闊歩している。

9日土曜の夕方から翌週金曜の午前まで、午前午後1時間半ずつの稽古を計11回行った。指導者のダニエル氏は朝1時間の木剣クラスを担当し、約80名が参加した。地元ニースはもとより、パリ、コルシカ島などのフランス各地、リトアニア、オランダ、ブルガリア等からも参加者があった。

この時期ニースは真夏の太陽、体育館にエアコンや扇風機は当然無く、さすがの暑さに全員バテ気味だが、スポーツドリンクと氷水で渇きを癒し、夜の食事をビールとワインで流し込みながら、なんとか怪我もなく最終日の稽古とパーティーまでたどり着いた。

合宿形式で日に3度の稽古を7日間継続することは相当に消耗するが、その分充実感も大きい。参加者諸氏の更なる精進に期待して帰国の途に就いた。（本部道場指導部師範　伊藤眞）



伊藤師範を中心に

合気道を正課に採用している
日本体育大学
国際武道大学

第14回国際合気道大会のお知らせ

下記のとおり、第14回国際合気道大会が開催されます。

1．期間：9月30日（月）～10月6日（日）
2．場所：
（1）国際合気道連盟総会及び講習会：国立オリンピック記念青少年総合センター（代々木）
会場の詳細は https : //nyc.niye.go.jp
（2）さよならパーティ：京王プラザホテル　会場の詳細は http : //www.keioplaza.co.jp
3．日程：
（1）国際合気道連盟総会（関係者のみ）：9月30日（月）～10月1日（火）　（2）講習会及びさよならパーティー：下表のとおり

	10月2日（水）	10月3日（木）	10月4日（金）	10月5日（土）	10月6日（日）
9:00～10:00	栗林　孝典	金澤　威	藤巻　宏	宮本　鶴蔵	道主講習会 (11:00～12:30)
10:30～11:30	菅原　美喜子	岡本　洋子	ミシェリーヌ　ティシエ Micheline Tissier	クリスチャン　ティシエ Christian Tissier	
14:00～15:00	入江　嘉信	小林　弘明	堀井　悦二	植芝　充央	さよならパーティー (15:00～17:00)
15:30～16:30	トニースマイバート Tony Smibert	ウルフ　エベナス Ulf Evenas	菅原　繁	演武会	
17:00～18:00	横田　愛明	木村　二郎	菅沼　守人		

※スケージュールは変更になる場合があります。

4．講習会参加費（税込み）

① 各日（5，6日を除く）午前のみ参加	￥3，000
② 各日（5，6日を除く）午後のみ参加	￥4，000
③ 5日終日参加	￥4，000
④ 6日道主特別講習会のみ参加	￥3，000
⑤ 2～6日連続5日間参加	￥23，000

※講習会には、公益財団法人合気会の会員であれば、どなたでも参加できます。
※講習会参加に当たっては「講習会参加申込書及び同意書」が必要です。次のＵＲＬから印刷し、所要事項を記入して受付にご提出ください。　sanka_doisho.pdf（knt.co.jp）
※参加費は、当日会場受付で現金（日本円）でお支払いください。（予約は不要です。）
※有段者の方は、国際有段者証をお持ちください。
※お支払いいただいた参加費は、返金に応じられませんので、悪しからずご了承ください。
※10月6日（日）の道主特別講習会及びさよならパーティーについては、準備の都合上、あらかじめ参加者数を把握いたしたく、次のＵＲＬから、ご回答をお願いいたします。ご協力をお願いいたします。
URL＝ｈｔｔｐｓ：／／ｘ．ｇｄ／Ｄ３ｔｐＬ

5．さよならパーティー参加費（税込み）
￥10，000
※さよならパーティーには、公益財団法人合気会の会員とその紹介者であれば、どなたでも参加できます。
※参加費は、当日パーティー会場受付で現金（日本円）でお支払いください。

各道場の昇段者

令和６年７月15日～
８月14日
（公財）合気会登録

【四段】
◆凌雲志＝坂本俊樹◆道央合気道会＝木村雅子、長根山倫至◆山口合気会西条道場（西条合気会）＝佐藤元◆京都合気会＝楢﨑勝則◆熊野塾＝F.Philipp、L.Pierre、C.David◆合気道佐久道場＝今井武仁◆合気道滋賀＝宮島由明◆尚武館＝増田晃三◆祥平塾＝長本一志◆相生会神戸三田道場＝前川ミリーネ、狩俣弥生、中谷矩、佐伯順子、佐伯貫太、山下翔大◆杉並合気会＝D.Schell、P.Class◆菅原総合武道研究所＝V.Saraev、G.Mikhailovskii、M.Khanina◆祖師谷合気会＝川辺有恒◆大阪武育会＝A.Bak、T.Filipkowski◆調布合気道会＝前迫功雄◆合気道敬道館道場＝吉富楓雅◆新星合気会＝安藤俊明◆焼津合気会＝鈴木秀一◆上毛合気会＝江原昭弘◆中央大学＝津留宏典、黒川隼人◆THAILAND＝N.Ali◆NETHERLANDS＝J.Brouwers、G.Kolsteren、A.Raviglione、R.Jans◆MEXICO＝M.Alcantara、J.Yanez、J.Salazar、E.Mejia◆RUSSIA＝A.Opredelenkov◆GREECE＝I.Charalampakis◆FRANCE＝M.Midonet、B.Joufoques◆U.S.A.＝ギャラガー壮平、E.Ingram、K.Warman、K.Gallagher◆ITALY＝A.Mastrantoni、D.Troia、S.Rocco、N.Guglielmo、A.Bianchi、M.Oprandi、S.Pillitteri◆UKRAINE＝A.Gura

【参段】
◆合気道研心会＝前田徹哉、大野宣之◆凌雲志＝山岸哲◆道央合気道会＝佐藤大樹、宮田栄治◆Ａ＆Ｐ合氣道大関道場＝五味和良、鳥羽潤◆諏訪道場＝金宮瑶廣◆愛媛合気道会＝林妙子、森木辰明◆笠間市スポーツ協会合気道部＝飯田由一◆合氣道神武錬成塾＝松浦芳季、後藤一紀◆熊野塾＝L.Yves、J.Rodriguez、V.Alexander、S.Andrey、J.Smith◆合心館谷本会＝田中宏幸、森喜信◆合気道滋賀＝神鳥悦子、本田洋、茶野徳宏◆自在館＝瀬川剛士、若林博孝、荒川健太郎◆小林道場＝荒井幸雄◆福島武道館＝中田涼介、本田博、遠藤カルロス、清水陽子、片桐信吾◆祥平塾＝有野裕一◆城南合気会＝江口泰志◆杉並合気会＝I.Hook、P.Senechko◆合気道唯心館杉野道場＝藁科至智◆大阪武育会＝J.Budziak◆日経合気道クラブ＝鈴木菜月◆板橋区合気会＝宮部元喜◆旭川道場＝小宮達一朗◆室蘭道場＝佐々木務行◆丹波道友会福知山道場＝タンパニチャヤーノン・パタック◆十勝合気会合気道＝中島公紀◆合気道大阪研究会＝東道裕◆合気道育成会豊田道場＝松井麻希◆奄美合気道金久道場＝本田卓士◆合気道桜林道場＝大内直人◆中央大学＝鹿毛信吾◆CZECH＝V.Jakl、J.Safranek◆AUSTRALIA＝E.Atkinson◆BOLIVIA＝C.Pena◆NETHERLANDS＝R.Gool、T.Sierhuis、M.Tuk、C.Meyer、E.Duindam、M.Hunink◆MEXICO＝S.Arriaga、E.Salinas、J.Torres、A.Bueno◆RUSSIA＝V.Letoshnev、D.Krokhin、D.Denisova、S.Machaiov、I.Fisenko、D.Nevyadomskiy、D.Novikov、R.Simonov、P.Alexandrov、A.Dyukov、S.Perets、E.Korzin、P.Zorin◆SINGAPORE＝E.Ling、楼小宇、李勇琁◆MONTENEGRO＝R.Vuckovic◆FRANCE＝G.Thirouard、S.Caillat、S.Martin◆CANADA＝P.Nguyen、A.Abbasi◆GREECE＝M.Pateraki◆LUXEMBOURG＝N.Goede、B.Hoffmann◆ITALY＝M.Abdessamad、S.Moretti◆TURKEY＝C.Ozturk、U.Kaya◆BELGIUM＝F.Somerling◆COLOMBIA＝L.Rodriguez、H.Carrillo◆EGYPT＝M.Gaber、A.Ibrahim、P.Ghobrial

【弐段】
◆道央合気道会＝藤崎金紀、村山康博、飛野一路志、鈴木裕太◆合気道瀧田塾＝浅見慶志朗◆Ａ＆Ｐ合氣道大関道場＝小泉徹◆山口合気会萩道場＝藤本肇◆諏訪道場＝藤下和義、花輪春比古◆六合斗生会＝村木千尋◆Ｊ１合気会＝村木暁郎、間藤悦男、関愛子◆山口合気会光道場＝福田恵美子◆合氣道神武錬成塾＝黒田直子、谷知亮◆宮城仙台市武道館合気道教室＝赤間武史◆京都合気会＝戸城開、右京直哉◆熊野塾＝D.Karl、R.Antonio、D.Manon、B.Antonin、E.Bleunven、R.Marc、B.Jacques、M.Chow、H.Rejouan、R.Mufich、M.Iqbal◆広島市役所合気道部＝市場琢治◆合気道佐久道場＝松尾佳奈、井口優子、十王舘功、長谷川哲也◆合気道四日市合気会＝橋本暢幸◆合気道滋賀＝和田重寿◆春日井道場＝沢田知希◆福島武道館＝小齋雅彦、髙橋亜美、渡辺幸枝◆祥平塾＝賀来らら◆相生会神戸三田道場＝森淳之祐◆杉並合気会＝佐々木充、恒川由紀◆菅原総合武道研究所＝V.Dudarenko◆祖師谷合気会＝石川さゆり◆大阪武育会＝J.Novotny◆府中合気会＝真野達也◆藤枝合気会＝古市太郎◆幸徳会＝安田隆司、石渡弘樹◆合気道練馬総合体育館道場＝小林宏◆美陵会＝市田博久◆向日葵道場＝張祥華◆丹波道友会福知山道場＝高橋さゆり◆正道友和会＝大輪昌弘◆奄美市合気道連盟＝笹岡啓子、永野二三郎◆小牧合気会＝髙宮純一◆あおぞら合気道＝大橋純子◆吹泉館＝シーガル氣楠◆新星合気会＝臼井哲哉、成瀬徳俊◆金子道場＝金井久◆かばら合気道同好会＝加藤和来美◆合気道桜林道場＝合田遼◆合心館谷本会＝L.Sacchetto、S.Rizzato◆愛媛大学＝宮本未佳◆中央大学＝宮内克斗、森諒哉、岡田花奈、近藤樹香◆東京農工大学＝大矢黎、滝口敢◆専修大学＝葛西萌恵、黒沢勇斗、横道穂里◆THAILAND＝K.Sujinunkul◆ISRAEL＝E.Murakeozy◆U.S.A.＝S.Haarsager、M.Bryant、P.Miller、L.Serpe、S.Sanchez、X.Epps◆SINGAPORE＝晏琰、N.Dorville◆AUSTRALIA＝M.Eddison、J.Hjort◆SWEDEN＝V.Knutsson◆NETHERLANDS＝M.Es、A.Correia、J.Mulder、A.Tromp、R.Hintzen、D.Vries、R.Muter◆RUSSIA＝O.Vasilyeva、I.Zabirov、I.Vasilyev、S.Serezhkin、A.Karnup、K.Lipatnikova、A.Alyoshechkina、V.Voronin、V.Korochkin、S.Uschapovskiy、A.Shleptsov、A.Chugunov、A.Mischenko、P.Popov、D.Amosov、N.Vasilev、V.Mironenko、K.Nizamutdinov、I.Nesterov、S.Vasilev、I.Putkaradze、M.Zinchenko◆BELGIUM＝P.Brandt、K.Ritter◆FRANCE＝K.Tetaahi、G.Cholet◆ISRAEL＝Y.Gottlieb◆CANADA＝J.Birnie◆GREECE＝N.Drakos、L.Vlachakis、D.Asikis、A.Alexalis、D.Konstantakis、N.Kakios◆MEXICO＝C.Herrera◆中国＝张新路◆EGYPT＝E.Defolny◆POLAND＝M.Kiersztan、G.Brzozowska◆SWITZERLAND＝T.Franzova、J.Rentchnik◆ITALY＝M.Galanello、R.Calo、D.Lercara、G.Fiore、M.Micarelli、M.Clarizia、E.Pulcinelli、A.Ricchiuti、L.Tiberio、E.Cancian、D.Borzi、V.Cazzola、V.Cianchettini、G.Maccaferri、A.Lara、M.Pianta、S.Monti、M.Veronesi、M.Franchini、M.Pari、R.Pasini◆TURKEY＝E.Guzhan、G.Suren、A.Bas◆ARGENTINA＝N.Cardillo、J.Masiero◆UKRAINE＝Y.Chekeres、D.Shapoval、O.Lushnykov

【初段】
◆本部道場＝吉川岳宏、佐藤隆司ガルシア、新鞍均、吉田直人◆茨城支部道場＝B.Bretherton◆合気道研心会＝青柳克彦、紺山淳◆Ａ＆Ｐ合氣道田口道場＝松田将真、谷口恒人◆自灯館＝岩崎伶哉、建部敏司◆合気道瀧田塾＝上石俊英◆Ａ＆Ｐ合氣道大関道場＝村田智之◆合気道東湖塾＝木田正順◆Ｊ１合気会＝石井闘志也、曽根周平、柴崎りの◆一宮合気会＝本間碧◆合氣道神武錬成塾＝別部紘介◆熊野塾＝N.Lutton、O.Tudoran、H.Baudard、G.D'Ettorre、U.Buchli、R.Obry、J.Torres、T.Lorin、J.Billela、J.Catalano、M.Ereene、S.Bains◆高松合気会＝小川佳孝◆合気練成会＝奥坂利美、伊藤雅浩、髙木国和、加藤大輝、川口勇輔◆合心館谷本会＝前田樹里◆合気道佐久道場＝柴田幸也◆合気道滋賀＝小野功◆合気道鹿児島道場＝尾辻千隼、榎園颯太◆秋田能代合気会＝高谷貞雄、中田孝◆秋田由利本荘合気会＝坂井淳、最上谷一樹◆小林道場＝妙加谷凌大、増田裕、小川聖華◆尚武館＝堀槙源◆祥平塾＝有野智晴◆相生会神戸三田道場＝大橋竜晴、赤城和香◆菅原総合武道研究所＝塩原拓弥、A.Fedorenko、N.Khanina、A.Voytus、A.Lomakova◆清明塾＝渡辺一直◆大阪武育会＝D.Zurke、M.Kubik、P.Bil、E.Popiela、S.Henrotte◆大手前学院＝佐々木太壱◆板橋区合気会＝秋山琴乃、渡邉篤哉◆府中合気会＝坂本昌也◆山口合気会岩国武心会道場＝西川宜延◆城北支部＝ユリア・ボロディナ◆今治合気会＝村上真乃華◆明清会＝塩谷沢生◆流山合気道同好会＝樋口怜那◆堀越道場＝伊藤千晄、佐藤一敏、稲葉慎太郎◆藤枝合気会＝小山麻子、岡村直樹◆あさひ会＝鈴木孝典◆幸徳会＝森田啓介◆央名会氣守道場＝山崎克哉◆合気道練馬総合体育館道場＝古関美麻◆合気道敬道館道場＝草田倫代◆清流館＝春野康介◆相生会合気道尼崎道場＝野上晴男、藤谷博泰◆吹泉館＝G.Zarobsky、T.Wes◆合気道大阪研究会＝久保穂佳、近藤紗和◆合気道張碓道場＝在定真一◆合気道泰門会＝利根川昭人◆合気道丸塾＝引間栄実◆パシフィック合気道＝J.Takashina◆合心館谷本会＝P.Giandiletti◆専修大学松戸高等学校＝小森咲季、萱原埜乃、小倉日向子、本永陽椛、福本莉奈◆愛知県立春日井高等学校合気道部＝門野沙良◆九州大学＝山口峰輝、馬場朱莉、宗藤慶汰◆香川大学＝鬼頭悠太◆高知県立大学＝髙原郁海、麻福童、山畑仁人、高橋佐妃、石井美月◆中京大学＝加藤青生、江原雅人、江口弘祐、久納大知、中川惠介、加藤紗希、寺澤実朔、下條香、萩原由芽、村松彪、池上和華◆東京外国語大学＝長谷川美佳、中川梨子◆東京農工大学＝本田明日香、長谷川伊織、渡邉大地◆山口県立大学＝藤山結衣◆CZECH＝A.Bartova、B.Faberova、L.Liska、A.Moravcova、P.Munduch、J.Petrovic、J.Soldan◆THAILAND＝C.Phumueang、T.Pakdeepak◆U.S.A.＝B.Miyakawa、A.Panchal、R.Smith、R.Benaissa、N.Konrad◆SINGAPORE＝黄泓凱、李梦伊◆AUSTRALIA＝N.Baynes、R.Lu、E.Rochelmeyer◆ARGENTINA＝M.Cortes、M.Caviglia、N.Falconer◆SWEDEN＝M.Barger◆NETHERLANDS＝A.Dux、I.Maas、J.Michielsen、M.Zeijlemaker、M.Hoek、T.Haan、J.Hellegers、L.Assen、C.Ibrahim◆BRAZIL＝A.Carvalho◆MEXICO＝J.Compan、D.Pablo、M.Chipola、P.Cardoso、V.Lopez、I.Bonilla◆SWITZERLAND＝L.Nunes◆RUSSIA＝T.Chernousova、A.Argutina、A.Gaichentsev、M.Savvin、V.Shraiber、R.Galiskarov、T.Petrenko、A.Smirnov、V.Bogomia、V.Byashirov、N.Lonshchakov、K.Maifat、V.Moskvin、V.Sentiurin、O.Nichiporuk、A.Ulianov、A.Izosimov、Y.Litot、V.Peshkov、M.Kobzev、M.Uschapovsky、A.Reznik、E.Surhaev、M.Moskalencko、A.Gusev、A.Gofman、A.Sevyolova、V.Samokhvalova、K.Nazimov、M.Lipatov、L.Evdokimov、O.Nadezhkin、D.Merkusheva、A.Tatarnikov、D.Sidorova、P.Sidelnik、N.Savilov、A.Shevchuk、A.Toropitsyn、A.Ivanov、V.Kharitonov、M.Biryulin、N.Aleksandrova、G.Nikitin、V.Bardyshev◆CANADA＝C.Stavridis◆GREECE＝I.Rafailakis、M.Kouvela、E.Vamvakas、P.Palogiannidis、A.Karaindrou◆中国＝张亚丽、李强、徐若冰◆LUXEMBOURG＝H.Vroom、N.Rase◆BELGIUM＝N.Oyler◆POLAND＝D.Kazmierski、K.Zukowski、A.Proszczuk、M.Giczan、M.Kotwica◆FRANCE＝G.Cholet、E.D'Alessandro、I.Massot、D.Bois、O.Ahmed、C.Frey、D.Miti、L.Richard、D.Ham◆CHILE＝L.Gonzalez◆COLOMBIA＝C.Penaloza、R.Daza、M.Aguilar、M.Serrano◆SPAIN＝A.Quintana◆EGYPT＝K.Elbestawy◆ITALY＝M.Maglienti、N.Pesce、W.Mancini、G.Crivelli、G.Buttigliero、G.Candeloro、A.Vaschetti、S.Anfuso、I.Arduino、A.Brunetti、O.Bernasconi、A.Galimberti、A.Marrone、F.Vitali、M.Grimaldi、E.Corbella、A.Manenti、R.Bernini、S.Gobbi、G.Gobbi、D.D'Addabbo、C.Amadei◆TURKEY＝B.Guzhan、A.Temel、A.Bozkurt、M.Karakus、K.Altuntas、D.Kilicay、S.Aydogdu、T.Bayar、T.Dernek◆UKRAINE＝A.Sundukov、Y.Lavrynenko、S.Volyk